

【新規】健康寿命の延伸と地域醸成加速に向けた事業

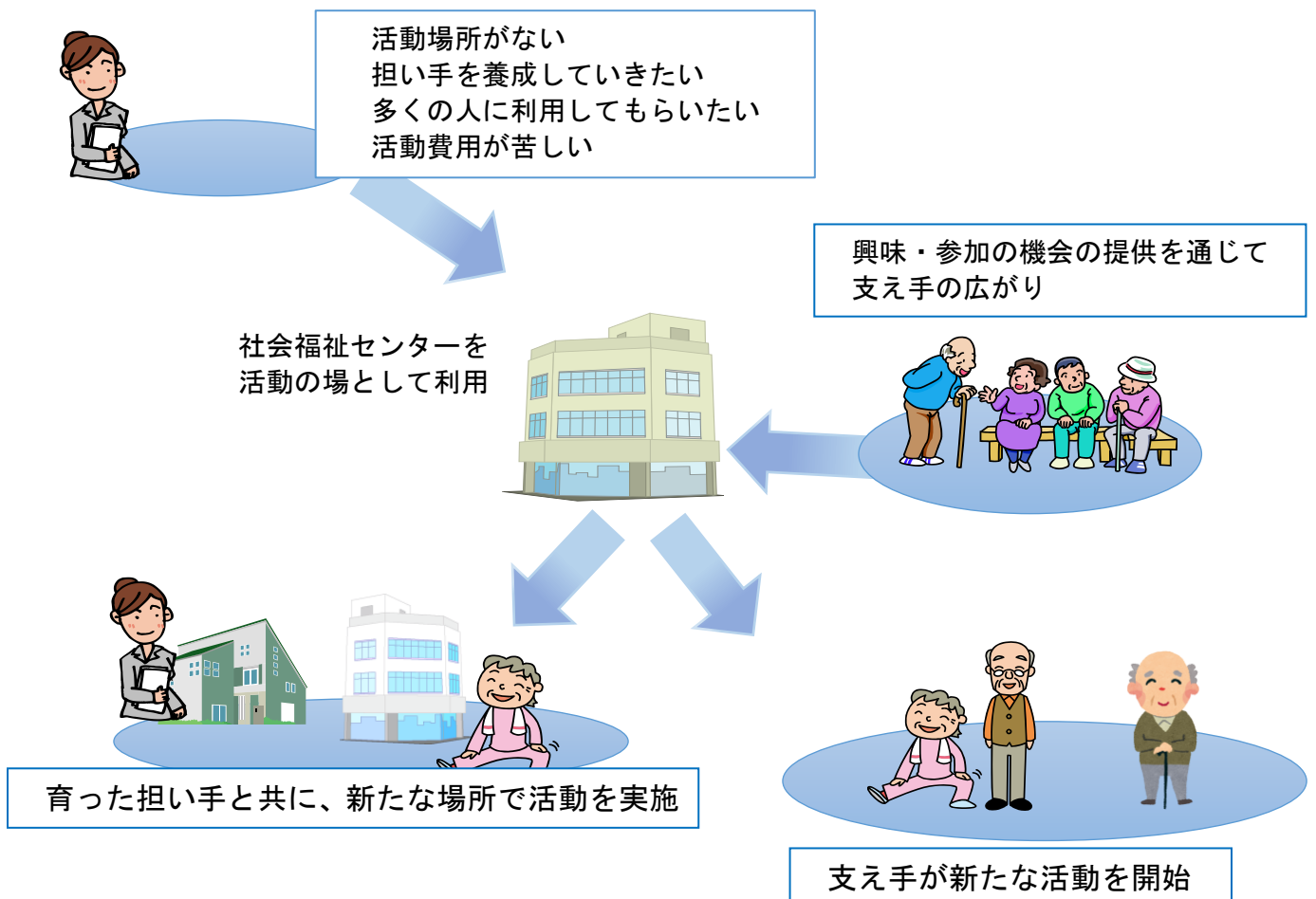
1、事業目的

- 健康寿命の延伸と地域醸成加速に向けた事業

2、事業コンセプト

- 社会福祉センターを、「地域の縁側作り」に活用してください
 - ・ 安心して暮らせる地域社会の実現には、行政、市民、市民活動団体、企業、地域社会のたくさんの担い手がさまざまな場面で協働し、それぞれが長所を発揮し、支え合い・補い合える取り組みを進めることが必要です。
 - ・ しかし、地域活動を希望する団体や助け合い活動を希望する方が、初めから活動を継続させる力を持っているとは限りません。
 - ・ そこで、センターを先駆的な、継続的な地域活動の場として無償にて提供すること（優先予約権の付与）で、活動団体を支援し、もって高齢者のみならず社会福祉に寄与する団体の自立を促します。

3、事業イメージ



4、事業効果

- 新たな取り組み、先駆的な活動を支援
 - ・既存の地域活動ではなく、新たな取り組みに挑戦する団体等を支援
 - ・活動の場所を無償で提供することで、事業の継続可能性を向上
 - ・結果として、地域に新たなサービスの提供の機会が生じる
- 地域デビューを促進（出会い・つながりの応援）
 - ・活動者、参加者の地域デビューを応援する
 - ・人と人がつながる機会生まれる

5、想定される活動内容

- ・脳トレや体操等の介護予防事業
- ・市民講座、カルチャースクール、教養講座
- ・多世代交流事業

6、その他事業案

- ・東村山市では平成28年度より「地域づくりによる介護予防推進支援事業」に取り組んでおります。この事業は、介護予防に資する体操の普及を通じて、住民主体の活動団体を育成することを目的としたものです。
- ・介護予防という「サービスの提供」で終わるのではなく、自助・互助による地域住民を主体とした「地域づくり」を念頭に置き実践してきた、先行自治体のノウハウを学び、理学療法士と共に地域にて活動しております。
- ・社会福祉センターにて、定例的に体操の体験会や体操指導等を行うことで、新たな地域活動を検討している団体を支援し、その団体が継続して同センターで活動することも想定されます。

チーム東村山元気アッププロジェクト

地域で体操を通じた集いの場を立ち上げる方について、全面的にバックアップします。

1

まずは、市の職員と活動について打ち合わせ。
心配事もここで解決しましょう
皆さんにお願いすることは3つだけ
①仲間を募る、②会場探しをする、③週1回の活動



Present
先行自治体の
ノウハウが詰まった
「集いの場立ち上げマ
ニュアル」

2

体操のプロの理学療法士が皆さんの所に
出張して「元気アップ体操」を直接指導します



Present
元気アップ体操テキスト
指導者用DVDテキスト

3

しっかり練習をつんだら、
地域の方を招いてオープン
自分たちだけで活動するのが心配？
でも大丈夫 理学療法士も、市の専門職も協力します



このスリーステップで
地域での「体操を通じた集いの場」の運営はきっとうまくいきます。
さあ 私たちと一緒にやってみませんか？

